

いの流水俳壇

刈谷 志津選

「当季雑詠」

特選

柿若葉古木の生命よみがえる 岡村 嘉夫
 (評) 柿の古木が春雨に促され、新芽を出しみずみずしい若葉をつけた。「生命よみがえる」は失っていた活力をとり戻し、生き返った喜びと植物の生命力を詠んだ力強い一句。人もかくありたいと思う。

車椅子繰り出してくる花の昼 植田 紀子
 (評) 桜の花の咲き揃った昼間、車椅子が次々と繰り出してくる。その様子を熟練の俳眼で捉え一句に成した。弾む車椅子、要介護者、押す介添者、すべての者の笑顔と喜びが見えてくる。明るく見守り、安堵と安らぎを覚える。

北帰行間近ざわめく春の鴨 津田 久美
 (評) 鴨は秋に北国から渡ってきて春には北に帰る鳥で、そろそろ北国に帰る日も近づき鴨にもあるう帰る支度の忙しさを「ざわめく」と詠み、落ち着かない川面の賑わいに鴨たちの北への渡りを感じ作句した観察力が光る。

入選

花筏一片流れ流れけり 大川 節弥
 (評) 「花筏」とは、花が散って水面に浮かび流れる様子を筏に見立てていう。その中の二片が、なぜか離れて流れている。可憐な一枚の桜の花びらをそとと手にすくい上げたい。一片への思い、繊細で詩情あふれる句。

車窓より見ゆるかぎりの山笑ふ 小野川町子
 (評) 「山笑ふ」は春の芽吹き華やかな山の形容で、「車窓より見ゆるかぎり」で進んで行く車から見えている山すべてが、楽しく嬉しそうに笑い転げているように見え、青空に弾ける明るさや自然から確かな春への感動を呼ぶ。

遠くより見えて白蓮昏れなすむ 川村 博子
 (評) 夜目に目立つ「白木蓮」。「昏れなすむ」は暮れそうで暮れない様子を表し、大輪の美しい白木蓮の際立った白が日暮れを遅らし、夕景の存在感がよく見えてくる。

蝶二つ川へもつれて越えゆけり 片岡 包女
 (評) 晴れた日、蝶が向かいの川をもつれながら越して行った。作者は、ふと若き日の思い出がよぎり、懐かしさを二つの蝶に重ねた。

離村せぬ一戸春灯ともしけり 間 浩一郎
 (評) 次々と村を離れて行き、一軒だけが残り、春の灯を灯している。淋しさをあたたく包む春灯で、これからも山里を守ってほしいと願う。

佳作

山里に招かれ花冷口にせず 竹崎たかひろ
 移住待つ過疎の空き屋に咲く桜
 廃校の学びの庭に桜咲く
 堤防の斜面いづばい芝桜
 天空の道へ野焼の炎立つ
 瓶に浮く落花に指での字書く
 送迎の窓満開の桜かな
 初蝶のしずかな舞を見とどけり
 歳を經し宮の桜や若木植え
 花吹雪両手をひろげ子等の行く
 胸中に不開の間あり落花踏む
 遠浅の河鹿へ足を早めけり
 初燕三昧の湯を一人占め
 花大根名残りの彩をいとおしむ
 高らかに詩吟の人や花吹雪
 散る桜惜しむ老には長き坂
 翻り喜びの声初燕
 混迷の世も捨てがたし花の宴
 歳月を重ねし花にある風情
 玄関に散り敷く落花踏みて訪

次題「当季雑詠」

締切／毎月五日

投句先 教育委員会事務局

いの町 1700-1 893-1922

南っ子コミュニティでは学校と連携して、あるときは地域の皆さんが学校を、あるときは学校が地域を応援し合いながら、学校を核としての活動を推進しています。地域、学校がWIN & WINの楽しい活気のある町づくりを目指しています。

伊野南小学校を核とした地域コミュニティ作りを目指して⑤9

◎小中合同学校運営協議会

今年度も伊野南小中学校合同の学校運営協議会として活動しています。4月に行われた第1回の会では今年度の活動計画、学校経営方針・計画、保小中連携について話し合いました。

新しい委員さんも2名加わり、13名となりました。活発な意見が出され、ボランティア活動もより活発に活動できるように各部会で工夫するようにしています。



◎「放課後体験教室」開催しています

将棋やヨガ、折り紙、護身術は飛び込みでの参加も大歓迎です。将棋教室は、7～9月はお休みです。

●6月の体験教室(予定) 参加料 無料 (フラワーアレンジメントは要材料費)

月/日	曜日	時間	教室	講師	場所
6月15日	水	15:00~16:30	折り紙	吉良 文	北舎・図工室
6月16日	木	15:15~16:00	ダンス	坂本万貴子	北舎コミュニティR
6月16日	木	15:30~16:30	将棋	刈谷 重光	中舎・図書室
6月26日	日	9:30~11:30	護身術	廣瀬 永正 山田 卓彦	体育館
6月26日	日	9:30~12:00	フラワーアレンジメント	岡本 雅子	ログハウス
6月29日	水	15:00~16:15	ヨガ	味元季代恵	北舎コミュニティR
6月30日	木	15:15~16:00	ダンス	坂本万貴子	北舎コミュニティR
6月30日	木	15:30~16:30	将棋	刈谷 重光	中舎・図書室

※日程については変更など最新の情報は伊野南小学校HP (<http://www.kochinet.ed.jp/inominami-e/>) をご覧いただくか、伊野南小学校 ☎ 892-1121 までお問い合わせください。